

若年性認知症 ハンドブック

若年性認知症と診断された
本人と家族が知っておきたいこと



はじめに

「認知症」というと高齢者の病気と思われがちですが
65歳未満でも発症することがあります

若いのに「認知症」と言われたらどうでしょう
まだ 現役で仕事をしています
配偶者も若く 共働きの方もいます
子どもも独り立ちしていないかもしれません
「若年性認知症」と診断され 治療が始まっても
不安や焦りは消えるどころか
ますます大きくなっていくでしょう

どうか この冊子に目を通してください

どうしていいのかわからない
どこに だれに相談したらいいのかわからない
この冊子は、そんな時に安心していただくためにつくられた
ハンドブックです

※このハンドブックは仁至会 認知症介護研究・研修大府センターのハンドブックを基に作成しています

若年性認知症 ハンドブック

若年性認知症と診断された
本人と家族が知っておきたいこと



目次

若年性認知症と診断されました

- ▶ これからどうしたらよいでしょう?(相談窓口) _____ 5-6
- ▶ 働ける職場はありますか?(障害者雇用, 障害者手帳) _____ 7
- ▶ 同僚(部下)が認知症ではないか心配です _____ 8
- ▶ 会社に勤務していますが, どのような制度が利用できますか? _____ 9-10
(自立支援医療, 傷病手当金, 年金)
- ▶ 会社を休職したときや, 退職後はどのような支援が受けられますか? _____ 11-12
(雇用保険, 住宅ローン, 生命保険)
- ▶ 退職後, 本人が「仕事をしたい」といいます(就労継続支援事業) _____ 13-14

若年性認知症とはどんな病気?

- ▶ 若年性認知症とはどんな病気なのでしょう? _____ 15
- ▶ なぜ診断が遅れてしまうのでしょうか? _____ 16
- ▶ アルツハイマー病はどんな病気ですか? _____ 17-18
- ▶ 血管性認知症はどんな病気ですか? _____ 19-20
- ▶ 前頭側頭型認知症(ピック病)はどんな病気ですか? _____ 21-22
- ▶ レビー小体型認知症はどんな病気ですか? _____ 23-24
- ▶ 高齢者の認知症とはどう違うのですか? _____ 25-26

認知症と診断された人や子どもたちの思いについて

- ▶ 認知症と診断された人はどのような思いをしているのでしょうか? _____ 27-28
- ▶ 認知症の人の家族の心はどのように変化していくのでしょうか? _____ 29-30
- ▶ 若年性認知症の親を持つ子どもたちはどのような思いをしているのでしょうか? _____ 31-32

日常生活について

【日常生活での工夫】

- ▶ 認知症の症状に対して、家庭でできる工夫はありますか？ _____ 33-34

【車の運転について】

- ▶ 車の運転をやめてもらうにはどうしたらよいのでしょうか？ _____ 35
- ▶ 認知症の人の運転に対する家族の対応 _____ 36

【困ったときの対応について】

- ▶ 外に出て行ってしまいます _____ 37
- ▶ 物盗られ妄想があります _____ 38

医療機関の選び方

- ▶ どのような医療機関にかかればよいですか？ _____ 39
- ▶ 病院ではどの科を受診すればよいのでしょうか？ _____ 40
- ▶ 受診の際の注意点 _____ 41
- ▶ 介護サービスを使えますか？ _____ 42

治療薬について

- ▶ 病院で処方された認知症の治療薬について教えてください _____ 43

社会制度やサービス、相談窓口について

- ▶ 介護保険制度 _____ 44-45
- ▶ 成年後見制度 _____ 46
- ▶ 相談窓口等 _____ 47-48
- ▶ サービス等の申請先 _____ 49～